

子どもと真ん中 ～人と人がつながる学校づくり～

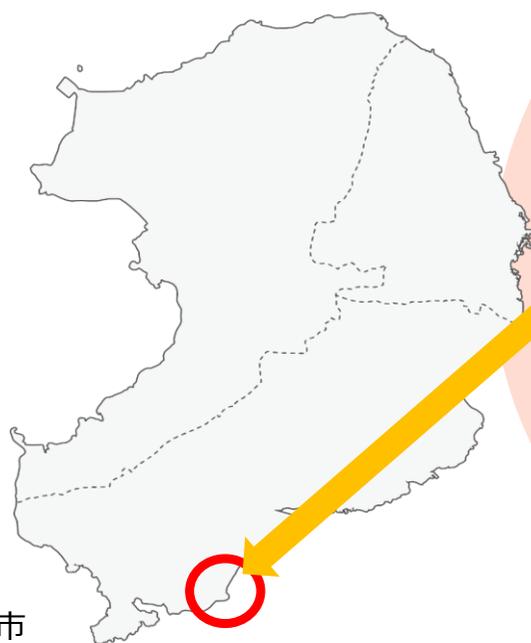
発 表 者 南島原市立南有馬中学校 校長 林田 昭子
南島原市教育委員会生涯学習課
南有馬地区地域学校協働本部事務局員 金子 綾

分科会における視点を踏まえて

- I 学校運営協議会と地域学校協働本部との役割分担
- II 熟議を通じた学校と地域の役割分担
～南有馬モデルの作成～
- III 「これまで」と「これから」

(1) 南島原市のコミュニティ・スクール

長崎県南島原市南有馬町って？



南島原市立南有馬中学校



令和3年10月 本市初のCSに
現在、市内8中学校区のうち4中学校区がCS



南島原市立南有馬小学校

○ **中学校区**単位での設置 = 中学校区に1つの学校運営協議会

南島原市 ～人づくり・町づくり・未来づくり～

学校運営協議会

※コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置した学校のこと。

1 目的

- ・学校と地域が目標や課題を共有し、**地域とともにある学校づくり**をめざすこと。

2 委員(24人)

- (1) 学校の地
- (2) 学校に在
- (3) 学校の運
- (4) その他教

3 3つの役割

- (1) 学校運営
- (2) 学校運営
- (3) 対象学校

4 充実に向け

- ・学校と地域
- たいのか、
- 題の解決をめざす対話)を重ねていくこと。

合議体
(協議・熟議)



所管課: 学校教育課



持続可能なものへ

地域学校協働本部

1 目的

- ・地域全体で子どもたちの成長を支え、**学校を核とした地域**

南島原市の特色

地域学校協働活動の活性化を図るため『**地域の窓口**』を重視

地域学校協働本部事務局員

…南島原市教育委員会生涯学習課 **市会計年度任用職員**

地域学校協働活動を行うこと。

活動体
(見守り活動・学習支援等)



所管課: 生涯学習課

舵取りをし、
目指す方向へ



実現に向けた
具体的な取組へ

(2) 南有馬地区について

学校運営協議会

○年3回開催（平日午後開催）

第1回（5月）

- ・学校運営協議会委員
委嘱
- ・学校経営方針承認
- ・**熟議**
- ・地域学校協働本部から
- ・その他

第2回（10月）

- ・学校経営進捗状況説明
- ・**熟議**
- ・その他

第3回（2月）

- ・学校評価報告
- ・次年度学校経営方針説明
- ・**熟議**
- ・地域学校協働本部から
- ・その他

※開催に向けて、毎回、会の流れや熟議の内容に関して事前打合せを実施

○委員構成（令和7年度19名）

会長 元中学校長

副会長 主任児童委員

委員 地域学校協働本部長、民生委員、元小・中学校評議員、
小・中学校PTA役員、社会教育委員、社会福祉協議会、
観光協会、地元団体



南有馬の子供たちをどんな子どもを育てたいのか
そのためには何が必要なのか、何ができるのか

→ **熟議の充実**



持続可能なものへ！
あせらず、ゆっくり、
じっくりと！
みんなで楽しんで！

地域学校協働本部「スクラムみなんま」

○地域学校協働本部事務局

社会教育施設「原城オアシスセンター」内

月曜日～金曜日 9:00～12:30

事務局員：南島原市会計年度任用職員（南島原市教委生涯学習課所属）

※地域学校協働本部長とともに地域コーディネーター的役割を担う

【主な仕事内容】・学校→地域、地域→学校の依頼の窓口

・地域学校協働本部広報紙「スクラムみなんま」発行

・地域学校協働活動への協力及び取材等

○地域学校協働本部長（元中学校長）

○構成団体・個人

・団体：29団体（令和7年5月現在）

青少協、民児協、保護司会、小・中学校PTA、婦人会、老人会等

・個人：2名

○第1回学校運営協議会後、地域学校協働本部会議開催

活動方針

できる人が できる時に できることを

南有馬地区地域学校協働本部協力団体一覧

1	南有馬地区青少年健全育成協議会	16	日本郵便(株) 南有馬郵便局
2	南島原市社会教育委員	17	南島原警察署
3	南有馬地区民生委員児童委員協議会	18	学校法人青藍学院 大江保育園
4	島原地区保護司会 南有馬地区	19	社会福祉法人常光福社会 ひかり保育園
5	南有馬小学校PTA	20	南島原市交通安全協会 南有馬支部
6	南有馬小学校G&B	21	南島原市商工会有馬統合事務所
7	南有馬中学校PTA	22	南島原市社会福祉協議会 南有馬支所・北有馬支所
8	南島原市少年補導員連絡協議会 南有馬支部	23	島原半島南部漁業協同組合
9	南有馬地区自治会長連合会	24	島原地域広域市町村圏組合 南島原消防署南有馬分署
10	一般財団法人 南島原ひまわり観光協会	25	(株)十八親和銀行 有馬支店
11	南島原市食生活改善推進員協議会 南有馬支部	26	JA島原雲仙 南有馬支店
12	南島原市南有馬町婦人会	27	南島原市学校運営協議会 南有馬地区
13	南有馬地区老人クラブ連合会	28	退職公務員連盟 南有馬地区
14	南有馬町文化協会	29	原城温泉 真砂
15	南島原市スポーツ推進委員 南有馬支部	30	その他(個人)

地域学校協働本部「スクラムみなんま」

○地域学校協働本部事務局

社会教育施設「原城オアシスセンター」内

月曜日～金曜日 9:00～12:30

事務局員：南島原市会計年度任用職員（南島原市教委生涯学習課所属）

※地域学校協働本部長とともに地域コーディネーター的役割を担う

【主な仕事内容】・学校→地域、地域→学校の依頼の窓口

・地域学校協働本部広報紙「スクラムみなんま」発行

・地域学校協働活動への協力及び取材等

○地域学校協働本部長（元中学校長）

○構成団体・個人

・団体：29団体（令和7年5月現在）

青少協、民児協、保護司会、小・中学校PTA、婦人会、老人会等

・個人：2名

○第1回学校運営協議会後、地域学校協働本部会議開催

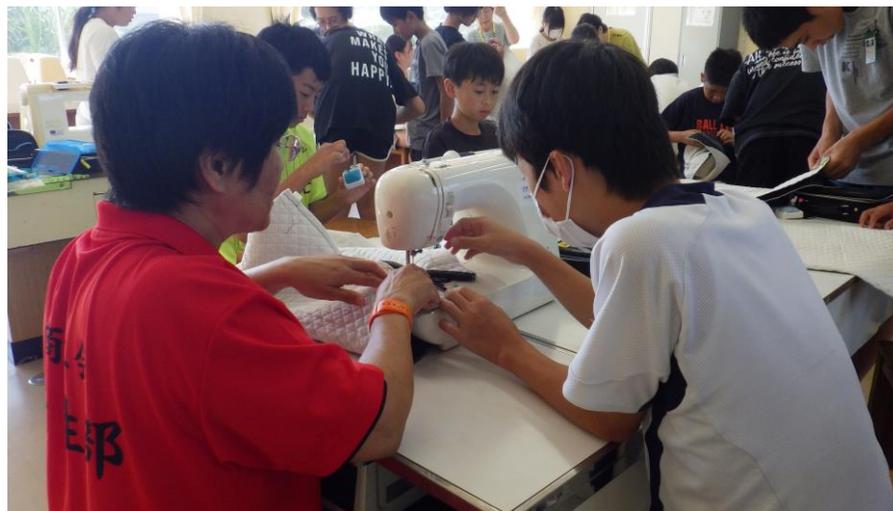
活動方針

できる人が できる時に できることを

南有馬地域学校協働活動について(小学校)



むかしあそび (1年生)



エプロン・ナップザック制作 (5・6年生)



野菜の苗植え (2年生)



小・中学生 登校時見守り

南有馬地域学校協働活動について(中学校)



グラウンドの除草作業 (全学年)



職場体験学習 消防署 (2年生)



職場体験学習 デイサービスセンター (2年生)



書写の学習支援 (全学年)

南有馬地域学校協働活動について(地域イベントへの参加)



原城マラソン大会 (中学生)



原城一揆まつり (5・6年生)



七夕飾り (全学年)

協働活動の依頼から活動までの流れについて

(地域学校協働活動依頼者)

地域学校協働本部長 様 下記様式のとおり依頼をしますので、ご対応いただきますようお願いいたします。				
南有馬 小・ 中 学校長				
令和7年度 地域学校協働活動応援依頼書				
学校名		南有馬	小学校	中学校
学 年		年生	全校児童生徒	
活 動 名	夏休み前親子除草作業			
活 動 内 容	学校環境の整備のため、夏季休業に入る前のグラウンドの除草作業。 生徒・保護者とともに、地域の皆様方にご協力いただき、除草作業を行う。			
活 動 場 所	南有馬中学校グラウンド			
活 動 日	令和7年7月15日(予備日7月17日)			
時間及び集合時間	活動時間	45分	集合時間	午前(午後) 5時 10分
必要人数及び希望する人	必要人数	20人	希望する人	草刈機をお持ちの方にたくさん来ていただくと助かります
当 日 持 参 品	草刈機・軍手・帽子・草刈り鎌など除草作業に必要なもの			
学校への報告期限	令和7年7月1日(火)			
担 当 教 諭	数学科 担当 ○○ ○○			
そ の 他	作業開始 午後5時15分 作業終了 午後6時00分 駐車場は八幡神社にお願いします 例年通りです。多くの皆様のご参加をお願いいたします。			

①協働本部へ活動依頼書を提出



②適任者を探し活動依頼報告書で依頼者へ報告



③活動後、結果を報告

活動記録として保管



持続可能な協働活動へ

(地域学校協働本部)

南有馬 小・ 中 学校 学校コーディネーター 様	
下記について報告します。今後のご対応よろしく申し上げます。	
南有馬地域学校協働本部 本部長 川口 和典	
令和 7年度 地域学校協働活動応援依頼報告書	
学校名 南有馬 小・ 中 学校 学年	
活 動 名	夏休み前 親子除草作業
活 動 日 時	令和7年7月15日(火)
活 動 場 所	南有馬中学校 グラウンド
報 告 内 容	協力していただく団体 ・南有馬地区民児協より 10名 ・食改南有馬支部より 1名 ・交通安全協会南有馬支部より 4名 ・南有馬地区老人クラブより 4名 以上、3団体より(19名)参加していただきます。
実施の変更がある時のみ下記欄に記入し報告してください	
実 施 報 告	

地域学校協働本部広報誌「スクラムみなんま」

南有馬地域学校協働本部 **スクラムみなんま** 第21号 令和7年7月発行

夏刊

駆け足で梅雨が過ぎ去り、長いなが～い暑い夏の到来ですね！
子どもたちには楽しみな夏休みが始まりました。毎年更新される気運の中、元気に過ごして、楽しいことをどんどん更新！思い出しっぱいの夏にしてくださいね。

1年生 いもの苗植え

6月27日(金)、南小1年生が学級園にて、いもの苗植えを行いました。
いもの苗を、学校運営協議会の宮崎会長に準備していただき、苗の植え方を教わり、婦人会の方と一緒に苗を植えました。いもは『紅はるか』という品種で、甘～いお手だそうです。
手を使って、やさしく穴をあけ苗を差し込みました。

みんな、やさしく植えるよ～「ハイ！」

苗を植えた後は、みんなで水やりをし、「早く大きくなあれ～」という声をかける子どももいました。みんなの愛情もたっぷり受け、きっと秋には立派に育ったお手が収穫できるでしょうね！ご協力をいただいたみなさん、ありがとうございました。

商工会女性部七夕飾り

6月26日(木)、商工会女性部南有馬支部からの依頼により、喜原手延べそうめんの絵巻を目的とした七夕飾りを、南有馬小学校の子どもたちが行いました。
商工会の方が準備して下さった笹に、子どもたちが用意した飾りや、短冊を商工会女性部のみなさんと飾りました。長～くつなげた折り紙飾りや、いろんな願い事(中には内緒!?)が色とりどり飾られて、笹もにぎやかな装いとなりました。
飾られた笹は、小学校の中央玄関に設置され、最後に商工会女性部より、全校生徒にそうめんが贈られました。みなさん、ありがとうございました。

このお祭りも楽しんで！

放課後見守り学習

7月2日(水)より、南有馬小学校の放課後見守り学習が、スタートしました。これは、水曜日の放課後にクラブ活動が始まるまでの間、家庭科室で家庭学習(宿題)をして過ごす児童の見守り活動で、今年度も遠公道・民児協・婦人会・喜政のみなさん方にご協力をいただき、子どもたちの見守りをさせていただきます。
もし、参加してみたいと思われる方がいらっしゃいましたら、ぜひご連絡ください！

子どもたちの学習を見守りながら、ゆるやかな時間です。

親子除草作業

7月15日(火)、南有馬中学校グラウンドにて、夏休み前の親子除草作業が行われました。
前日同様、協働本部協力団体より20名ほどの方々にご協力をいただき、生徒・保護者の皆さんとともに、作業を行いました。
梅雨により戻った雑草も、持参していただいた草刈り機などを使って、あっという間にスッキリとなり、グラウンドも広々となりました。
生徒のみなさんも効率よく草を集めてくれ、積極的に動いてくれていました。
暑い中、みなさんお疲れ様でした！

～ありがとうございます！～

南小1・2年生の梅の草刈りと肥料やりを、川口本部長が7月4日に行ってくださいました。
おかげで、梅の周りもきれいに整えられ、植えられた野菜たちもさらに、ずくずく育ってくれますね！ありがとうございました。

みんな、楽しい夏休みを過ごしてニャー

(連絡先)
原城オアシスセンター内 窓 0957-73-6766
地域学校協働本部 事務局 金子 綾
対応時間(月～金) 9時～12時30分

学校運営協議会

学校と地域＝同じ目標に向かって協働する仲間



「思い」を共有

対話

熟議

○熟議「『たくましい子ども』の育成に向けて」

文部科学省「学校・教師が担う業務に係る3分類」の南有馬Ver.

南有馬モデル**「たくましい子ども」の育成に向けて**

- ①「学校」が行うこと
- ②「地域」が行うこと
- ③「学校と地域がともに」行うこと

1 学校運営協議会

熟議：「たくましい子ども」を育てるために、「学校ができること」「地域ができること」「学校と地域と一緒にできること」を考える

【令和6年度】

第1回

- 「たくましい子ども」とは？
- 地域ができることは？



「たくましい子ども」の具体的な姿をもっと明確にしなければ！

第2回

○学校・家庭・地域が考える「たくましい子ども」とは？

- * 自分の考えや意見が言えたり、行動できたりする。
- * 失敗を恐れずにチャレンジすることができる。
- * 何事も根気強く取り組むことができる。
- * 心身ともに健康である。
- * 自信をもっている。
- * 目標をもっている。
- * 生活リズムを整えることができる。
- * 他を思いやる気持ちをもつことができる。
- * メディア使用を自分で制限できる。
(自己管理能力)



1 学校運営協議会

第3回

○「たくましい子ども」の育成のために、「地域ができること」と「学校と地域と一緒にできること」は何か？

- ・地域のイベント…子どもたちへ声掛けができ、子どもたちのことを知る機会になる。
- ・運動会などのイベント…子どもたちに企画運営をさせる。大人は見守る。→失敗や成功の体験を。



子どもたちのことを知らない、地域ができることを考えるのは難しい

子どもと地域をつなげる
イベントなどを作る

【令和7年度】

第1回

- 前回の「地域ができること」「学校と地域と一緒にできること」を「すぐできるもの」「時間がかかるができるもの」「できないもの」に分類する

2 小・中合同研修会

熟議：教職員が考える「学校ができること」「地域ができること」「学校と地域が一緒にできること」

【R6】「地域にお願いしたい」「地域が学校と一緒にできる」業務や、「今後地域と一緒に取り組んでみたいこと」

<授業の準備・指導への協力>

【国語】書写の授業への協力

【理科】実験、観察の器具準備

【家庭】調理実習への協力

【総合】職業講話の人材探し、交渉、
講師の送迎輸送

【総合】職場体験学習の事業所選定、
確約、正式依頼、当日の写真撮影等の取材

○授業で使うICT機器の諸準備・整備

<その他>

○昼休みの図書室の監視・見守り

○登下校時の見守り

○家庭学習の補充・勉強会、学童的な見守り時間

○弁論大会に出場する児童生徒への支援

○合同避難訓練（学校と地域で）

○神社例大祭の夜の見回り・補導

○部活動の保護者対応、現地指導

<作業・事務処理>

○グラウンドの除草、作業後の草の処理

○植木の簡単な剪定、朝の挨拶運動を兼ねた校庭の清掃

○校舎・施設の簡単な補修作業

○運動場に駐車場を用意する際の線引き

○フッ化物洗口の準備、書類への記入

○各種コンクール等への作品の提出集約、出品送付、応募
票を付ける作業

○原城マラソン・市民スポーツ大会等への参加の募集・集
約、申し込み

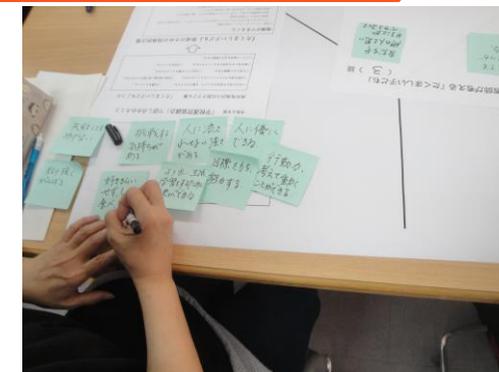
○部活動・クラブ活動の集約・統括、大会への参加集約、
申し込み、参加費の納入、帯同審判員の依頼

○地域の清掃活動への児童生徒の参加の周知・募集

○集金事務 ○修学旅行のとりまとめ

○PTA広報誌（紙）作成作業への参加・助言

※赤文字→実施済



3 地域と学校との熟議～第3回学校運営協議会～

学校ができること

- 小・中合同で活動する
- 保・小・中合同で交流する
- 学校内に地域の人が自由に使える部屋をつくる
- 地区掃除→地域との関わり、環境保全へ
- 保護者への情報提供

地域ができること

- 授業へ協力する
- 農業体験・料理教室など体験活動を実施する
- 地域人材を確保する
- スポーツクラブを設立する
- 卒業生に講演をしてもらう
- 手を出さず見守る

学校と地域が一緒にできること

- あいさつのできる地域にする
- 地域と子供たちで行事を企画・運営する
- コミュニケーション能力を高めさせる
- 家庭教育へアドバイス
- 食への関心を高める
- 成功体験をたくさんさせる
- 子どもの登下校時を見守る
- 地域行事への参加要請
- 体育イベントをする
- 勉強会を実施する
- 体験活動をたくさん取り入れる
- ほめて自信をつけさせる

持続可能な南有馬モデル

たくましい子どもの育成のために、
「学校ができること」「地域ができること」「学校と地域が一緒にできること」へ

(1) 「これまで」を振り返る

生徒の変容

いつでも どこでも 気持ちのよいあいさつ

地域の中でも 思いやりのある行動

生徒による「地域のためにできること」の提案

草の後処理
みんなで
やろう！！合唱コンクールの
最後に地域の方
と一緒に校歌を
歌いたい！

全国学力・学習状況調査【生徒質問紙】
Q：地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか？
〈肯定的回答の割合（％）〉

	本校	全国平均
R6	84.6	76.1
R7	92.6	75.3

※全国平均を大きく上回る結果

「生徒が主役の学校づくり」「つながりを大切にする学校づくり」の実現へ

(1) 「これまで」を振り返る

教職員の声

行事の補助で入ってもらい、職員だけでは人数が足りないときに助かった

家庭科などの授業支援では、安全管理と作業へのアドバイスを行っていただき、全員が時間内に作業を終えることができた。担任に**時間や心の余裕が生まれ**、非常に助かった。

これまで担任が行っていた**外部との日程調整等の負担が軽減**された。

本やインターネットでは調べることができないことや深い話を聞くことができ、**子どもにとって充実した学び**となった。

時間的なゆとりと心の余裕



学びの質の向上

(2) 「これから」を考える

目指す子ども像「たくましい子ども」の育成を視点に置いた

- 南有馬モデルの作成
- カリキュラム・マネジメント

学校と地域との役割分担



学校と地域との連携・協働のさらなる充実

(2) 「これから」を考える

学校・地域
が育つ

教職員が
育つ

子どもが
育つ

子どもをど真ん中に据えた
人と人とのつながりの深い学校へ

学校所在地	児童生徒数	学校運営協議会			地域学校協働活動 推進員数
		設置年度	委員数	年間開催回数	
長崎県南島原市	91名	令和3年度	19名（R7）	3回 （打合せ3回以上）	1名

学校教育目標

心豊かでたくましく志をもって学ぶ生徒の育成

目指す生徒像

- 心豊かな生徒
- 主体的に学ぶ生徒
- たくましい生徒

南有馬地区の目指す子供像

- あいさつのできる子ども
- たくましい子ども

学校・地域の特徴

- 昭和22年開校。
- コミュニティ・スクール5年目。
- 世界文化遺産である「原城跡」の一角にある。
- 世界で3か所しか見られない白洲（リソサムニューム）や島原半島ユネスコ世界ジオパークのジオサイト「鼻崎観音」がある。
- 彫刻家北村西望氏や古野電気の創始者古野清孝・清賢兄弟といった素晴らしい先達を輩出。
- 自然豊かで、「ひと・もの・こと」といった教育資源に非常に恵まれた地域である。
- 家庭・地域ともに教育活動に協力的である。
- 一小一中学校区の小規模校で、生徒の人間関係の固定化が課題である。

学校運営協議会の概要

委員の構成

- ・地域学校協働本部長
- ・民生委員児童委員協議会
- ・元学校評議員（南有馬小学校・南有馬中学校）
- ・PTA（南有馬小学校・南有馬中学校）
- ・社会教育委員
- ・観光協会・地元団体
- ・社会福祉協議会

これまでの主な議題例

- 南有馬地区目指す子ども像に関する熟議（R4）
- 「あいさつができる子ども」の育成に向けた取組（R5）
- 「たくましい子ども」の育成に向けた取組（R6～）

組織図



地域学校協働活動の 特徴的な取組や工夫など

「ともに守り ともに育て また帰って来なくなる町 みなんま」を目指して、地域学校協働活動の充実を図っている。

〈基本方針〉

「できる人が できる時に できることを」
【中学校】

- 職場体験学習
 - ・事業所の選定・受入れの交渉
 - ・当日の各事業所訪問
- ふるさと学習
 - ・インタビュー訪問先の選定
 - ・職業講話の依頼
- 各教科における授業支援依頼
- グラウンドの除草作業
- 地域行事への参加依頼

* 学校から地域への依頼は、小・中共通の依頼書を使用。振り返りを行い、協働活動の充実に役立てている。

* 事務局が地域学校協働活動広報誌を作成し、自治会回覧板を活用し、地域への周知を行っている。